

第1号

Tomorrow

独立行政法人 国立病院機構金沢医療センター
がん相談支援センター サロン tomorrow



*常設となりました

2016. 11.01 より常設となり新オープンしました。

開設記念にと、11月16日ピアサポーター坂本さんの写真展示と解説、ピアサポーター松本さんの手芸作品展示とお持ち帰り、ピアサポーター山本とそのハーモニカ仲間による演奏会があり「目と耳による心の癒し」のひと時であったように思います。来室された皆さん有難うございました。

気軽に立ち寄れるサロンとなるようスタッフ一同努力し頑張りますのでご協力宜しくお願い致します。

つぶやき がん相談支援センター長太田安彦がん診療部第一部長(呼吸器外科部長)。

患者さんからはいつも「先生」と呼ばれています。まだ医者になりたてのころ、この呼ばれ方に少なからず違和感を覚えて、30年経った今もなお抵抗を感じ続けています。なかなか人の気持ちになり切れない、心に寄り添えない、足りない未熟な自分です。でも何故か、こんな自分が「がん相談支援センター」という部門にセンター長として関わり、今を生かされています。不思議ですが、きっと何か意味があるのでしょう。新しく整った新生サロン。どうか訪れるすべての人が、多くの気づきと温かみを得ることの出来る心温かな居場所となりますよう念願しております。



カメラ小僧のつぶやき

3年前のことですが、脊髄の手術を受けました。手術は大成功で現在に至っております。この写真は手術を受けた2か月後だったと思いますが、お陰様で趣味の写真撮影に行きたいと思うほどに回復し、術後初めての撮影に行きそのときに撮った1枚です。その後、この写真を町の文化祭に応募したところ、お陰様で高評を頂き元気になって良かったな〜と健康のありがたみを改めて実感した次第です。そして、写真への思いも益々強くなり今も元気に日々カメラ小僧をっております

*こんな事ありました !!

- 1 治療等（手術等）の説明で、医療知識が全くない患者にいくつかの方法の選択を迫られますが、知識のない患者はわかりません。詳しく嘘のない症例等を示してもらえたら患者は助かります。
- 2 がんを宣告され、治療（手術）等に入るまでの間、本人の葛藤は勿論の事、家族も大変でした。何か良い知恵をかしてもらえたら。

*こんな事が有ったら嬉しい、助かる

- 1 がんになりその後、介助介護用具が必要になったらどのような用具をどのように利用したらよいのか、その方法や案内が有れば嬉しい。
→医療福祉相談室へ
- 2 治療が終了し、5年経ち経過を見るときにはもとの懸かりつけ医院へ戻ったり、地域の医院へ紹介されます。その後がとても不安です病院と懸かりつけ医院との連携の詳しい説明があれば助かります。

*今後の主な予定

- 1月11日(水) 手遊び（折り紙等）をしてみよう（9～15）
- 1月13日(金) 一緒に歌おう（13:30～童謡、唱歌等、色々なハーモニカの展示もあります）
- 1月25日(水) 手遊び（折り紙等）をしてみよう（9～15）
- 1月27日(金) DVD鑑賞の日（色々のなかから選んで見ませんか 9～15）
- 1月30日(月) アロマの日（アロマで癒されませんか 13:30～）

- 2月22日(水) ティーパーティ（13:30～15:30）アロマティとケーキでほっこりしませんか！（紅茶、昆布茶、コーヒー等も有ります）

